

宮城県ひとり親世帯等実態調査

【対象世帯：母子世帯】

この調査は、県内にお住まいの母子世帯、父子世帯、寡婦世帯並びに養育者世帯の皆様から、生活状況やお悩み、ご意見、ご要望などを伺い、県のひとり親家庭等自立促進計画の策定及びひとり親家庭福祉施策推進の参考とするために実施するものです。

ご回答いただきました内容については、個人が特定されないよう統計的に処理し、結果を公表いたします。また、県が収集した情報及び調査票等は厳重に保管又は適切に処分し、ひとり親家庭等自立促進計画の策定及びひとり親家庭福祉施策推進の参考にさせていただく以外の目的に利用されることはありません。

ご回答にあたってのお願い

- 1 この調査票は、母子世帯のお母さんを対象としています。
- 2 ここでいう母子世帯とは、配偶者がいない女子と、その女子に扶養されている19歳以下の児童（令和5年12月1日現在）からなる世帯としています。
- 3 調査事項は、**令和5年12月1日現在**でご回答ください。
- 4 ご回答は、「①スマートフォンやパソコンを用いて、インターネットから回答」、「②本調査票にご記入いただき、専用の返信用封筒に入れて投函（切手不要）」のいずれかの方法で、お願いいたします。
- 5 インターネットから回答いただく場合には、下記のURLを入力、又はQRコードを読み取り、回答フォーム（みやぎ電子申請サービス）にアクセスし回答してください。なお、回答は一人1回限りです。

●URL：<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi2/uketsuke/form.do?id=1700457907897>

●QRコード：



- 6 本調査票にご記入いただき、回答いただく場合には、黒の鉛筆又はボールペンをご使用ください。訂正する場合には2本線で消し、改めてご記入ください。
- 7 この調査は無記名ですので、お名前やご住所を入力・記入する必要はありません。
- 8 この調査の依頼にあたっては、住民基本台帳等を基に無作為抽出しておりますため、この調査票が万一母子世帯ではないご家庭に届きました場合には、謹んでお詫び申し上げます。その場合には、お手数ですが、調査票の非該当欄に×印を記入の上、そのままご返送ください。なお、本調査に関して、ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先：宮城県保健福祉部子ども・家庭支援課 助成支援班
(電話 022-211-2532)

この調査票が「母子世帯」ではないご家庭に届きました場合は、誠に申し訳ございません。

お手数ですが、下記の口に×印を記入のうえ、同封の返信用封筒（切手不要）でそのままご返送下さい。

➡ 非該当の場合×印を記入

質問1 あなたの生年月を記入してください。

1. 昭和	┆	年	┆	月
2. 平成	┆		┆	

質問2 同居している家族で、あなたの子どもさん以外は何人ですか。

[該当する番号すべてに○をつけ、それぞれ人数を()に記入してください。]

1. 父母 ()人	3. 兄弟姉妹 ()人	5. その他()人
2. 祖父母 ()人	4. 子の配偶者()人	6. いない

質問3 あなたの子どもさん(令和5年12月1日現在で19歳以下の者に限る。)の生年月を記入し、性別、同居の別、就学・就労状況欄の当てはまるもの1つに○をつけてください。

※就学、就業等のため別居中であっても、授業料、生活費の送金等をし、生計を同じくしている人を含みます。
 ※6人を超える場合は、欄外に記入してください。

生年月	性別	同居の別	就学・就労状況
1. 平成 ┆ 年 ┆ 月生 2. 令和 ┆ 年 ┆ 月生	1. 男 2. 女	1. 同居 2. 別居	1. 小学校入学前 2. 小学校 3. 中学校 4. 高校 5. 高等専門学校 6. 短大 7. 大学 8. 専修学校・各種学校 9. 就労 10. その他
1. 平成 ┆ 年 ┆ 月生 2. 令和 ┆ 年 ┆ 月生	1. 男 2. 女	1. 同居 2. 別居	1. 小学校入学前 2. 小学校 3. 中学校 4. 高校 5. 高等専門学校 6. 短大 7. 大学 8. 専修学校・各種学校 9. 就労 10. その他
1. 平成 ┆ 年 ┆ 月生 2. 令和 ┆ 年 ┆ 月生	1. 男 2. 女	1. 同居 2. 別居	1. 小学校入学前 2. 小学校 3. 中学校 4. 高校 5. 高等専門学校 6. 短大 7. 大学 8. 専修学校・各種学校 9. 就労 10. その他
1. 平成 ┆ 年 ┆ 月生 2. 令和 ┆ 年 ┆ 月生	1. 男 2. 女	1. 同居 2. 別居	1. 小学校入学前 2. 小学校 3. 中学校 4. 高校 5. 高等専門学校 6. 短大 7. 大学 8. 専修学校・各種学校 9. 就労 10. その他
1. 平成 ┆ 年 ┆ 月生 2. 令和 ┆ 年 ┆ 月生	1. 男 2. 女	1. 同居 2. 別居	1. 小学校入学前 2. 小学校 3. 中学校 4. 高校 5. 高等専門学校 6. 短大 7. 大学 8. 専修学校・各種学校 9. 就労 10. その他
1. 平成 ┆ 年 ┆ 月生 2. 令和 ┆ 年 ┆ 月生	1. 男 2. 女	1. 同居 2. 別居	1. 小学校入学前 2. 小学校 3. 中学校 4. 高校 5. 高等専門学校 6. 短大 7. 大学 8. 専修学校・各種学校 9. 就労 10. その他

質問4 あなたと生計を共にしている20歳以上の子どもさんは何人ですか。

[該当する番号すべてに○をつけ、それぞれ人数を()に記入してください。]

※就学、就業等のため別居中であっても、授業料、生活費の送金等をし、生計を同じくしている人を含みます。

1. 各種専門学校生 ()人	3. 就職している()人
2. 短大・大学生 ()人	4. その他 ()人

質問5 母子世帯になられたのはどのような理由からですか。[該当する番号1つに○をつけてください。]

1. 病死	4. 離婚	7. 配偶者の心身障害
2. 災害、事故死	5. 未婚の母	8. 家出、行方不明
3. その他死亡	6. 遺棄	9. その他 ()

【質問6は、質問5で「4. 離婚」とお答えの方にかがいます。】

質問6 離婚の種類は何ですか。[該当する番号1つに○をつけてください。]

1. 協議離婚	3. 審判離婚
2. 調停離婚	4. 裁判離婚

質問7 あなたが母子世帯になった時期を記入してください。

1. 平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月
2. 令和	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月

質問8 母子世帯になった当時、最も困ったことは何ですか。[該当する番号1つに○をつけてください。]

1. 生活費	4. 家事	7. 子どもの世話や教育
2. 仕事	5. 健康	8. その他 ()
3. 住居	6. 相談相手	

質問9 あなたの東日本大震災前の住居の状況について教えてください。

[該当する番号1つに○をつけてください。]

1. 持ち家（分譲マンションを含む）	5. 間借り
2. 父母等の家に同居	6. 会社の社宅等
3. 借家（民間の借家・アパート・賃貸マンション）	7. 母子生活支援施設
4. 公営・公社・公団の賃貸住宅	8. その他 ()

質問10 東日本大震災前の住居は、被害がありましたか。[該当する番号1つに○をつけてください。]

1. 全壊・大規模半壊	2. 半壊	3. 一部損壊	4. 被害なし
-------------	-------	---------	---------

質問11 東日本大震災の前と後では、震災を原因として住居が異なりますか。

[該当する番号1つに○をつけてください。]

1. 震災前と同じ	2. 震災前と異なる
-----------	------------

【質問12は、質問11で「2. 震災前と異なる」とお答えの方にかがいます。】

質問12 あなたの東日本大震災後の住居の状況について教えてください。

[該当する番号1つに○をつけてください。]

1. 持ち家を再建・購入した	6. 公営・公社・公団の賃貸住宅
2. 仮設住宅・みなし仮設住宅	7. 間借り
3. 災害公営住宅	8. 会社の社宅等
4. 父母や親族等の家に同居	9. 母子生活支援施設
5. 借家（民間の借家・アパート・賃貸マンション）	10. その他 ()

質問 13 あなたが母子世帯になる前の勤労形態は何でしたか。[該当する番号 1 つに ○ をつけてください。]

1. 自営業	6. 内職
2. 常時雇用者（正規の職員・従業員）	7. 家事手伝い（家族従業者）
3. 臨時雇用者（パートを含む）	8. その他（ ）
4. 労働者派遣事業所の派遣社員	9. 無職
5. 会社などの役員	

質問 14 母子世帯になったことで勤労の状況は変わりましたか。[該当する番号 1 つに ○ をつけてください。]

1. 仕事は変わらない	3. 同じ職場内で別の仕事に変わった	5. 仕事に就いた
2. 転職した	4. 仕事を辞めた	6. その他（ ）

↓【質問 15 は、質問 14 で「2. 転職した」とお答えの方に向かいます。】

質問 15 転職した主な理由は何ですか。[該当する番号 2 つ以内（主なもの）に ○ をつけてください。]

1. 収入がよくない	6. 労働時間があわない	11. 自営業等で就業していたが離婚したため
2. 勤め先が自宅から遠い	7. 社会保険がない又は不十分	12. 解雇された
3. 健康がすぐれない	8. 休みが少ない	13. その他（ ）
4. 仕事の内容がよくない	9. 身分が安定していない	
5. 職場環境になじめない	10. 経験や能力が発揮できない	

質問 16 あなたの現在の勤労形態は何ですか。[該当する番号 1 つに ○ をつけてください。]

1. 自営業	6. 内職
2. 常時雇用者（正規の職員・従業員）	7. 家事手伝い（家族従事者）
3. 臨時雇用者（パートを含む）	8. その他（ ）
4. 労働者派遣事業所の派遣社員	9. 無職
5. 会社などの役員	

→ 質問 26 へ進んでください。

【質問 17～25 は、質問 16 で 1～8（「9. 無職」を除く）とお答えの方に向かいます。】

質問 17 あなたの現在の仕事の内容は何ですか。[該当する番号 1 つに ○ をつけてください。]

1. 専門的職業（医師、看護師、保健師・保育士・教員など資格を有するもの）
2. 管理的職業（会社や団体の役員など）
3. 事務（一般事務のほか、外勤事務を含む）
4. 販売（商品の販売、店員、セールスなど）
5. 運輸・通信（職業運転士・同助手、荷役など運輸従事者、通信従事者）
6. 農業、林業、漁業
7. 技能職（製造、加工、組立、建設、修理などの従事者）
8. サービス業（飲食店、理容・美容店など接客やサービス業従事者）
9. 清掃・包装等従事者
10. その他（ ）

質問 18 あなたの主な勤務先の本社、支社、工場などを含めた企業全体の規模はどれくらいですか。

[該当する番号 1 つに○をつけてください。]

1. 1～5人	4. 100～299人	7. その他 ()
2. 6～29人	5. 300～999人	
3. 30～99人	6. 1,000人以上または官公庁	

質問 19 あなたの出勤時間（自宅を出発する時間。自宅で営業している場合には始業する時間。）は、何時頃ですか。 [該当する番号 1 つに○をつけてください。]

1. 午前4時以前	3. 午前6～8時までの間	5. 交代制等で一定しない
2. 午前4～6時までの間	4. 午前8時以降	

質問 20 あなたの帰宅時間（自宅で営業している場合には終業する時間）は、何時頃ですか。

[該当する番号 1 つに○をつけてください。]

1. 午後6時以前	3. 午後8時～10時までの間	5. 深夜・早朝
2. 午後6時～8時までの間	4. 午後10時～12時までの間	6. 交代制等で一定しない

質問 21 あなたは、今の仕事をどのような方法で探しましたか。 [該当する番号 1 つに○をつけてください。]

1. 公共職業安定所（ハローワーク）の紹介	6. 企業の募集広告
2. ひとり親家庭支援員などの紹介	7. 新聞・チラシ・雑誌などの求人広告
3. 知人・友人などの紹介	8. インターネット
4. 家族や親族の紹介	9. 探す必要はなかった
5. 学校からの紹介	10. その他 ()

質問 22 あなたは現在、転職する希望がありますか。 [該当する番号 1 つに○をつけてください。]

1. 現在の仕事を続けたい	3. 仕事をやめたい
2. 仕事を变えたい	

【質問 23 は、質問 22 で「2. 仕事を变えたい」とお答えの方に向かいます。】

質問 23 仕事を变えたい主な理由は何ですか。 [該当する番号 2 つ以内に○をつけてください。]

1. 収入がよくない	6. 職場環境になじめない	11. 経験や能力が発揮できない
2. 子どもと過ごす時間が少ない	7. 労働時間があわない	12. 降格
3. 勤め先が自宅から遠い	8. 社会保険がない又は不十分	13. その他 ()
4. 健康がすぐれない	9. 休みが少ない	
5. 仕事の内容がよくない	10. 身分が安定していない	

質問 35 あなたは現在、生活保護を受給していますか。[該当する番号 1 つに○をつけてください。]

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 受給している | 2. 受給していない |
|-----------|------------|

質問 36 あなたは現在、公的年金を受給していますか。[該当する番号 1 つに○をつけてください。]

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 遺族年金を受給している | 3. 老齢年金を受給している |
| 2. 障害年金を受給している | 4. 受給していない |

【質問 37 は、質問 36 で「1. 2. 3 受給している」とお答えの方にはうかがいます。】

質問 37 あなたの年金月額は何くらいですか。[該当する番号 1 つに○をつけてください。]

- | | | |
|--------------|---------------|------------|
| 1. 5 万円未満 | 3. 10～15 万円未満 | 5. 20 万円以上 |
| 2. 5～10 万円未満 | 4. 15～20 万円未満 | |

質問 38 あなたは児童扶養手当を受給していますか。[該当する番号 1 つに○をつけてください。]

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| 1. 満額受給している | 2. 一部受給している | 3. 受給していない |
|-------------|-------------|------------|

質問 39 東日本大震災後、世帯の年間収入は変化がありましたか。[該当する番号 1 つに○をつけてください。]

- | | |
|----------|------------------------------|
| 1. 増えた | 3. 減った(震災前の 2 / 3 程度まで) |
| 2. 変わらない | 4. 大きく減った(震災前の 2 / 3 未満になった) |
| | 5. 全くなかった |

【質問 40 は、質問 39 で「3. 4. 減った、5. 全くなかった」とお答えの方にはうかがいます。】

質問 40 世帯収入が減った(全くなかった)主な理由は何ですか。[該当する番号 1 つに○をつけてください。]

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 自分が失業した | 4. 働いていた家族が死亡・失業・減収となった |
| 2. 自分の仕事が変わった | 5. その他 () |
| 3. 仕事は変わらないが収入が減った | |

【質問 41～51 は、質問 5 で「4. 離婚」又は「5. 未婚の母」とお答えの方にはうかがいます。】

質問 41 離婚した夫(子の父親)から養育費を受けていますか。[該当する番号 1 つに○をつけてください。]

- | | |
|----------------------------|---------------------|
| 1. 現在も受けている | 3. 取り決めをしたが、守られていない |
| 2. 以前は受けていたが、今は合意の上で受けていない | 4. 全く受けたことがない |

質問 42 離婚した夫(子の父親)とのあいだに、養育費の取り決めをしていますか。

[該当する番号 1 つに○をつけてください。]

- | |
|--------------------------|
| 1. 文書を交わして取り決めをしている |
| 2. 文書を交わしていないが、取り決めをしている |
| 3. 取り決めをしていない |

質問 43 離婚の際、又はその後、子どもさんの養育費のことで主に誰(どこ)に相談しましたか。

[該当する番号2つ以内に○をつけてください。]

1. 親・親族	7. 弁護士
2. 友人・知人	8. 家庭裁判所
3. 市町村	9. 養育費相談支援センター
4. 県保健福祉事務所	10. NPO法人
5. 県母子・父子福祉センター	11. その他 ()
6. 母子父子寡婦福祉団体・ひとり親家庭支援団体	12. 誰にも相談しなかった

【質問44は、質問41で養育費を「1. 現在受けている」又は「2. 以前は受けていた」とお答えの方に向かっていきます。】

質問 44 養育費について、子どもさん1人につき月額でどのくらいです(でした)か。

[該当する番号1つに○をつけてください。]

1. 1万円～2万円未満	3. 3万円～5万円未満	5. 子どもの成長により変動する
2. 2万円～3万円未満	4. 5万円以上	

【質問45は、質問42で「3. 取り決めをしていない」とお答えの方に向かっていきます。】

質問 45 養育費について、取り決めをしなかった理由は何ですか。

[該当する番号すべてに○をつけてください。]

1. 取り決めの話し合いを持ちたくなかったから	7. 現在交渉中又は今後交渉する予定
2. 相手に支払う意思がないと思ったから	8. 自分の収入等で経済的に問題ないから
3. 相手に支払う能力がないと思ったから	9. 取り決めの交渉がわずらわしいから
4. 相手に養育費を請求できると思わなかったから	10. 相手から身体的・精神的暴力を受けたから
5. 子どもを引き取った方が、養育費を負担するものと思ったから	11. その他 ()
6. 取り決めの話し合いをしたが、まとまらなかった	

質問 45 の理由のうち最も大きな理由の番号を記入してください。 → 【 番】

質問 46 離婚した夫(子の父親)と子どもさんとの面会交流を行っていますか。

[該当する番号1つに○をつけてください。]

1. 現在、面会交流を行っている	3. 面会交流を行ったことがない
2. 過去に面会交流を行ったことはあるが、現在は行っていない	

質問 47 離婚した夫(子の父親)とのあいだに、面会交流の取り決めをしていますか。

[該当する番号1つに○をつけてください。]

1. 文書を交わして取り決めをしている
2. 文書を交わしていないが、取り決めをしている
3. 取り決めをしていない

質問 48 離婚の際、又はその後、子どもさんの面会交流のことで主に誰(どこ)に相談しましたか。

[該当する番号 2 つ以内に○をつけてください。]

1. 親・親族	7. 弁護士
2. 友人・知人	8. 家庭裁判所
3. 市町村	9. 養育費相談支援センター
4. 県保健福祉事務所	10. NPO 法人
5. 県母子・父子福祉センター	11. その他 ()
6. 母子父子寡婦福祉団体・ひとり親家庭支援団体	12. 誰にも相談しなかった

【質問 49 は、質問 46 で面会交流を「1. 現在行っている」又は「2. 過去に行った」とお答えの方のうちうかがいます。】

質問 49 面会交流の頻度はどのくらいです(でした)か。[該当する番号 1 つに○をつけてください。]

1. 月 2 回以上	4. 4～6 か月に 1 回以上	7. 別途協議
2. 月 1 回以上 2 回未満	5. 年 1～2 回程度	8. その他 ()
3. 2～3 か月に 1 回以上	6. 長期休暇中	

【質問 50 は、質問 47 で面会交流の「1. 2. 取り決めをしている」と答えた方で、質問 46 で面会交流を「2. 現在は行っていない」及び「3. 行っていない」とお答えの方のうちうかがいます。】

質問 50 現在、面会交流を行っていない理由は何ですか。[該当する番号すべてに○をつけてください。]

1. 相手が養育費を支払わないから	7. 相手が面会交流を求めてこないから
2. 相手が面会の約束を守らないから	8. 親族が反対しているから
3. 子どもが会いたがらないから	9. 第三者による面会交流の支援を受けられないから
4. 塾や学校の行事で子どもが忙しいから	10. 相手が結婚したから
5. 子どもが精神的に不安定になるから	11. 相手と連絡が取れないから
6. 相手に暴力などの問題行動があるから	12. その他 ()

質問 50 の理由のうち最も大きな理由の番号を記入してください。 → 【 番】

【質問 51 は、質問 47 で「3. 取り決めをしていない」とお答えの方のうちうかがいます。】

質問 51 面会交流について、取り決めをしなかった理由は何ですか。

[該当する番号すべてに○をつけてください。]

1. 取り決めの交渉がわずらわしいから	8. 相手が養育費を支払わない(支払えない)から
2. 相手からDVや児童虐待があったから	9. 面会交流が子どものためにならないから
3. 相手と関わり合いたくないから	10. 親族が反対しているから
4. 相手が面会交流を希望しないから	11. 取り決めの交渉をしたが、まとまらなかった
5. 取り決めをしなくても交流できるから	12. 現在交渉中又は今後交渉する予定
6. 子どもの連れ去りや虐待の可能性があるので	13. その他 ()
7. 子どもが会いたがらないから	

質問 51 の理由のうち最も大きな理由の番号を記入してください。 → 【 番】

質問 52 現在子どもさんのことで困っていること悩んでいることは何ですか。

[該当する番号2つ以内に○をつけてください。]

- | | | |
|----------------|------------|--------------|
| 1. 乳幼児の保育 | 6. 非行・交友関係 | 11. 結婚 |
| 2. 小学校低学年児童の養育 | 7. 健康 | 12. 子どもからの暴力 |
| 3. 教育・進学 | 8. 食事・栄養 | 13. その他 () |
| 4. しつけ | 9. 障害 | 14. 特に悩みはない |
| 5. 身の回りの世話 | 10. 就職 | |

質問 53 あなたが病気の時、子どもさんの世話や、あなたの身の回りの世話は主に誰に頼みますか。

[該当する番号1つに○をつけてください。]

- | | | |
|----------|-------------------|--------------------|
| 1. 同居の親族 | 5. ホームヘルパー等 | 9. ファミリー・サポート・センター |
| 2. 別居の親族 | 6. 家政婦、ベビーシッター等 | 10. 一時預かり |
| 3. 友人・知人 | 7. 児童施設などのショートステイ | 11. その他 () |
| 4. 近所の人 | 8. 放課後等デイサービス | 12. 誰もいない |

【質問54は、仕事をしている方で、未就学の子どもさんのいる世帯にうかがいます。】

質問 54 あなたが仕事をしている時、子どもさんの世話をする人は主に誰ですか。

[該当する番号1つに○をつけてください。]

- | | |
|-----------------------|-------------------------------|
| 1. あなた自身 | 8. 保育ママ |
| 2. 同居の家族 | 9. ベビーシッター |
| 3. 実家、親戚 | 10. 世話をする人がいない(自分の家に子どもだけにいる) |
| 4. 友人・知人 | 11. 特に決まっていない |
| 5. 近所の人 | 12. その他 () |
| 6. 保育所(無認可、事業所内保育所含む) | 13. 保育所入所希望だが、入所できない状況である |
| 7. 幼稚園 | |

【質問55は、小学校1年生から3年生の子どもさんのいる世帯にうかがいます。】

質問 55 子どもさんは、学校が終わってから主にどのように過ごしますか。

[該当する番号2つ以内に○をつけてください。]

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 自宅に親といる | 7. 児童館 |
| 2. 自宅に同居の親族と一緒にいる | 8. 放課後児童クラブ(学童保育) |
| 3. 自宅に一人で又は子どもたちだけにいる | 9. 放課後等デイサービス |
| 4. 親戚の家 | 10. 塾 |
| 5. 友達の家 | 11. その他 () |
| 6. 近所の公園や空き地 | |

質問 56 子どもさんの進学はどこまでを考えていますか。[該当する番号1つに○をつけてください。]

- | | | |
|-----------|-----------|---------------|
| 1. 中学校 | 4. 高等専門学校 | 7. 子どもの意志に任せる |
| 2. 高校 | 5. 短大 | 8. その他 () |
| 3. 各種専門学校 | 6. 大学・大学院 | |

質問 57 あなたの最終学歴は何ですか。[該当する番号 1つに○をつけてください。]

1. 中学校	4. 高等専門学校	7. その他 ()
2. 高校	5. 短大	
3. 各種専門学校	6. 大学・大学院	

質問 58 母子・父子福祉センター（母子家庭等就業・自立支援センター）を利用したことがありますか。

[該当する番号 1つに○をつけてください。]

1. ある	2. ない	→ 質問 60 へ進んでください。
-------	-------	-------------------

【質問 59 は、質問 58 で「1. ある」とお答えの方にはうかがいます。】

質問 59 今まで利用されたことがある母子・父子福祉センターの支援内容は何ですか。

[該当する番号 すべてに○をつけてください。]

1. 就業相談	3. 就業情報提供	6. 弁護士の法律相談
2. 就職支援セミナー (就職準備や離転職に関するもの)	4. 就業支援講習会	7. その他 ()
	5. 生活一般相談	

【質問 60 は、質問 58 で「2. ない」とお答えの方にはうかがいます。】

質問 60 利用しなかった理由は何ですか。[該当する番号 1つに○をつけてください。]

1. 知らなかったから	4. 知っていたが必要なかったから
2. 知っていたが近くになかったから	5. その他 ()
3. 知っていたが時間がなかったから	

質問 61 あなたは下記の相談機関を利用したことがありますか。また利用していない相談機関については、利用しなかった理由を選んでください。

[各相談機関についてそれぞれ該当する番号 1つに○をつけてください。]

	利用したことがある	利用したことはない	⇒	利用しなかった理由				
				知らなかったから	知っていたが近くに なかったから	知っていたが時間が なかったから	知っていたが必要な から	その他
a) 県保健福祉事務所	1	2	⇒	1	2	3	4	5
b) 市の福祉事務所、市町村役場	1	2	⇒	1	2	3	4	5
c) 児童相談所	1	2	⇒	1	2	3	4	5
d) 社会福祉協議会	1	2	⇒	1	2	3	4	5
e) 配偶者暴力支援センター	1	2	⇒	1	2	3	4	5
f) 婦人相談所	1	2	⇒	1	2	3	4	5
g) 母子生活支援施設	1	2	⇒	1	2	3	4	5

→ 利用したことはない理由に○を1つつけてください。

質問 62 今後（今後も）あなたは下記の相談機関を利用したいと思いますか。また利用しないと回答された相談機関については、利用しない理由を選んでください。

[各相談機関についてそれぞれ該当する番号1つに○をつけてください。]

	利用したい	利用しない		利用しない理由			
				利用したいが近くにない	利用したいが時間が	必要がないから	わからない
a) 母子・父子福祉センター	1	2	⇒	1	2	3	4
b) 県保健福祉事務所	1	2	⇒	1	2	3	4
c) 市の福祉事務所、市町村役場	1	2	⇒	1	2	3	4
d) 児童相談所	1	2	⇒	1	2	3	4
e) 社会福祉協議会	1	2	⇒	1	2	3	4
f) 配偶者暴力支援センター	1	2	⇒	1	2	3	4
g) 婦人相談所	1	2	⇒	1	2	3	4
h) 母子生活支援施設	1	2	⇒	1	2	3	4

→ 利用しない理由に○を1つつけてください。

質問 63 あなたが利用した（利用している）福祉制度は何ですか。

[該当する番号5つ以内（主なもの）に○をつけてください。]

1. 児童扶養手当	9. 自立支援教育訓練給付金事業
2. 母子父子寡婦福祉資金貸付金	10. 高等職業訓練促進給付金事業
3. 生活保護	11. 高等職業訓練促進資金貸付事業
4. 母子・父子家庭等医療費助成	12. 母子父子自立支援プログラム策定事業
5. 各種奨学金	13. 家庭生活支援員の派遣
6. 生活福祉資金	14. その他（ ）
7. JR通勤定期の割引	15. 利用したことがない
8. 就職相談・斡旋・職業訓練等	

【質問64は、質問63の福祉制度を1つでも利用した（利用している）方にうかがいます。】

質問 64 どのようにして福祉制度を知りましたか。[該当する番号すべてに○をつけてください。]

1. 国の広報誌	8. 友人・知人
2. 県の広報誌	9. 各種パンフレット・ポスター
3. 市町村の広報誌	10. 新聞・テレビ
4. 県保健福祉事務所職員	11. インターネット（ホームページ）
5. 市町村職員	12. SNS
6. 民生委員・児童委員	13. その他（ ）
7. 母子父子寡婦福祉団体・ひとり親家庭支援団体	

質問 65 あなたが希望する福祉制度は何ですか。[該当する番号 3 つ以内に○をつけてください。]

1. 公的年金の増額	9. 就職相談・斡旋、職業訓練等
2. 児童扶養手当の増額	10. 優先雇用
3. 生活保護費の増額	11. 技能・資格取得のための援助の充実
4. 母子父子寡婦福祉資金貸付金制度の充実	12. 保育制度・留守家庭児童に対する事業の充実
5. 4. 以外の貸付金制度の充実	13. 学習支援
6. 母子・父子家庭等医療費助成制度の充実	14. その他 ()
7. 減税	15. 希望する制度はない
8. 公営住宅の優先入居	

【質問 66 は、質問 65 の「4. 母子父子寡婦福祉資金貸付金制度の充実」とお答えの方にかがいます。】

質問 66 母子父子寡婦福祉資金貸付金制度の充実を希望する理由は何ですか。

[該当する番号 1 つに○をつけてください。]

1. 貸付金額が低い	3. 貸付条件が悪い（償還期限、利率等）	5. 保証人がいない
2. 貸付金の種類が少ない	4. 借入手続きがわずらわしい	6. その他 ()

質問 67 現在あなたが困っていること悩んでいることは何ですか。

[該当する番号 2 つ以内に○をつけてください。]

1. 生活費	5. 健康	9. 子どもの世話や教育
2. 仕事	6. 親族の健康・介護	10. その他 ()
3. 住居	7. 相談相手	11. 特にない
4. 家事	8. 結婚	

質問 72 東日本大震災発災当時、あなたはどこで暮らしていましたか。

[該当する番号 1 つに○をつけてください。]

1. 宮城県
2. 岩手県
3. 福島県
4. 1～3以外（海外も含む）

【質問 73～75 は、質問 72 で「1. 宮城県」「2. 岩手県」「3. 福島県」とお答えの方にうかがいます。】

質問 73 あなたの当時の年代を教えてください。[該当する番号 1 つに○をつけてください。]

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 発災当時、30代以上だった | 6. 発災当時、小学校5・6年生だった |
| 2. 発災当時、20代だった | 7. 発災当時、小学校3・4年生だった |
| 3. 発災当時、20歳未満だった | 8. 発災当時、小学校1・2年生だった |
| 4. 発災当時、高校生だった | 9. 未就学児だった |
| 5. 発災当時、中学生だった | |

質問 74 東日本大震災発災後、震災に起因する住居についてあてはまるものを選んでください。

[該当する番号すべてに○をつけてください。]

- | | |
|-------------------|----------------------------------|
| 1. 家屋が全壊した | 7. 仮設住宅への転居を含めて、引っ越しを1回経験した |
| 2. 家屋が大規模半壊した | 8. 仮設住宅への転居を含めて、引っ越しを2回経験した |
| 3. 家屋が半壊した | 9. 仮設住宅への転居を含めて、引っ越しを3回経験した |
| 4. 家屋が一部損壊した | 10. 自宅が帰宅困難区域となったため、転居せざるを得なくなった |
| 5. 避難所で1年未満暮らしていた | 11. 上記の経験はない |
| 6. 避難所で1年以上暮らしていた | |

質問 75 東日本大震災発災後、震災に起因する以下の経験についてあてはまるものを選んでください。

[該当する番号すべてに○をつけてください。]

- | | |
|----------------------|--|
| 1. 親やきょうだい、こどもが亡くなった | 7. 家族が身体的に大きな被害を受けた |
| 2. 「1」以外の親族が亡くなった | 8. 家族が震災関連死した |
| 3. 両親が離婚した | 9. パートナーから暴言や暴力等を受けた |
| 4. 私が仕事を失った | 10. 東日本大震災発災後に開設された遊び場や学習支援の場をよく利用していた |
| 5. 家族が仕事を失った | 11. 上記の経験はない |
| 6. 私自身が身体的に大きな被害を受けた | |

アンケートは以上で終わりです。

ご協力いただき、ありがとうございました。